

訪問リハビリの事例

「歩行能力が徐々に低下してきた」

66歳・男性・要支援1 / 脳梗塞後遺症

開始時の状況：発症後数年経過。日常生活は可能だが、歩行が不安定になってきて転倒リスクが高まる。

リハビリ内容：麻痺側下肢の再教育(使い方の指導)バランス練習・
(1回/週) 歩行動作の指導

利用者の声：歩き方が自己流になってきていたが、丁寧に歩行動作のコツを教えてもらい、楽に歩けるようになった。



「フレイルにより活動量が少なくなった」

95歳・女性・要介護1 / フレイル・慢性心不全

開始時の状況：独居生活、徐々に身体機能が低下し転倒もみられてきた。立ち上がりや歩行でふらつきが有り、外出困難に。

リハビリ内容：下肢筋力練習・日常生活動作の評価・転倒予防(動作指導・
(2回/週) 環境調整) 歩行動作練習・多職種との連携

利用者の声：家の中で歩くときも不安でしたが、足に力がついたように思います。ヘルパーさん同行ですが、買い物にも行けるようになった。



「呼吸機能が低下し、息切れが強く、活動量が低下してきた」

82歳・男性・要介護2 / 慢性閉塞性肺疾患

開始時の状態：息切れが強く、徐々に活動量が低下してきた。

リハビリ内容：胸郭のストレッチ・呼吸練習・動作時の呼吸方法の指導・
(2回/週) 屋外歩行練習

利用者の声：息が上がって何をするのも嫌でしたが、呼吸の方法や苦しくなった時の対処法を教えてもらい、外も歩けるようになりました。



「パーキンソン症状の進行により動作能力が低下してきた」

80歳・男性・要介護2 / パーキンソン病

開始時の状況：ベッド上動作や歩行時の方向転換が行い難い。

リハビリ内容：体幹・四肢のストレッチ・バランス練習・自宅内移動の評価
(2回/週) ベッド上動作の指導・環境調整(手すり設置、家具配置変更)

利用者の声：体が柔らかくなったように思います。日によっては体が動かしにくいときがありますが、教えてもらった声のかけ方や誘導の仕方を行えば、楽に介助ができるようになりました。(ご家族の声)



「退院後さらなる機能向上を希望」

61歳・男性・要支援2 / 脊髄損傷(不全麻痺)

開始時の状況：退院直後、歩行時にふらつきがあり、屋外歩行が不安定であった。上肢の痛みにより、更衣動作に時間がかかる。

リハビリ内容：下肢筋力練習、上肢ストレッチ、屋外歩行練習、歩行補助具の助言
(1回/週)

利用者の声：ふらつきがある中、屋外のいろんな状況で歩行動作を指導してもらい、歩いて外出できるようになった。



「ALSの病状が進行し、日常生活動作が困難になってきた」

74歳・男性・要介護4 / 筋萎縮性側索硬化症(ALS)

開始時の状況：ALSの診断直後、精神的にも不安定な状態。両上肢に痛みがあり、日常生活でできることが減少。病気や今の体の状態を受け入れられない。

リハビリ内容：愛護的なストレッチ・身体機能に合わせた運動(残存機能の活用)
(2回/週) 環境調整・介護負担の確認・精神面のサポート・看護師との協業

利用者の声：体の状態に合わせ、動作の方法や道具の使い方を教えてもらい生活しています。不安なこともたくさんありますが、精神的にもサポートしてくれています。



「退院後、在宅生活に混乱が予想された」

82歳・男性・要介護5 / 腰椎圧迫骨折・骨粗鬆症・肺炎・全盲

開始時の状況：退院後、自宅での介護の方法に不安があった。強度の骨粗鬆症があり、コルセットをしっかりと装着しないと、再骨折のリスクが高かった。肺炎の再発にも注意が必要。

リハビリ内容：動作能力の評価・環境調整・介護方法の指導・
(2回/週) 外出方法の選定・多職種への情報提供

利用者の声：退院後の生活に不安があったが、丁寧に介助方法の指導をしてもらい、1か月でデイサービスを利用できるようになった。



「腰痛改善により、活動範囲が広がった」

75歳・女性・要支援2 / 腰部脊柱管狭窄症術後・腰痛症

開始時の状況：腰痛により歩行が不安定、長く歩くことが困難であった。そのため外出の意欲が低下していた。

リハビリ内容：体幹の筋力練習、バランス練習、歩行動作練習、日常生活動作
(1回/週) の注意点指導

利用者の声：リハビリにより腰痛が軽くなり、体が動かしやすくなりました。できそうな目標を立ててもらい、少しずつ外出ができるようになりデイサービスも楽しく利用できるようになりました。



「全身状態が不安定で、立つことも困難だった」

84歳・女性・要介護3 / 両変形性膝関節症

開始時の状況：人工膝関節術後、全身状態が不安定の為十分なリハビリが行えないまま退院となった。立ち上がりや歩行ができず、車イス生活であった。

リハビリ内容：膝関節の関節可動域練習・下肢筋力練習・動作練習
(2回/週) (立位・歩行)・自主練習指導

利用者の声：退院後は立つこともできなかったが、伸びにくかった膝が伸びるようになった。歩行練習を一緒にしてもらい、歩行器で近くのスーパーまで行けるようになった。

